

ガバニングボード（第52回） 議事要旨

1. 日 時 令和3年3月4日（木）10：10～11：25

2. 場 所 中央合同庁舎8号館 6階 623会議室

3. 出席者

総合科学技術・イノベーション会議（CSTI）議員

橋本議員（座長）、上山議員、梶原議員、小谷議員、佐藤議員、篠原議員、
藤井議員、梶田議員

内閣府 赤石イノベーション総括官、別府内閣府審議官、柳統括官、佐藤審議官、
千原審議官、高原審議官、井上審議官、清浦参事官、
須藤プログラム統括、垣見参事官

PRISM 制度中間評価委員

五十嵐委員、高橋委員、林委員、安井委員、渡邊委員

4. 議 題

（1）PRISM 制度中間評価について【PRISM 制度中間評価委員会合同開催】 【公開】

（2）令和3年度官民研究開発投資拡大プログラム（PRISM）の実施方針（案）について 【非公開】

5. 配布資料

議事（1）

資料1 官民研究開発投資拡大プログラムについて

資料2 PRISM 制度中間評価 評価票

参考資料1 令和元年度官民研究開発投資拡大プログラム（PRISM）成果報告

参考資料2 PRISM 制度中間評価の進め方について

参考資料3 官民研究開発投資拡大プログラム運用指針

参考資料4 PRISM 制度中間評価委員名簿

議事（2）

資料1 令和2年度官民研究開発投資拡大プログラム（PRISM）の実施方針（案）

参考資料1 PRISM 審査会における各対象施策の評価結果について（案）

参考資料2 配分対象施策の概要資料

6. 非公開理由

議題（2）について、評価を行うガバニングボードであることから、戦略的イノベーション創造プログラム運用指針に基づき、非公開で実施した。

7. 議 事

- (1) PRISM 制度中間評価について、PRISM 制度中間評価委員会と合同で開催し、外部有識者である PRISM 制度中間評価委員 5 名にも参加いただき、PRISM 制度について審議を行った。本日の審議及びPRISM制度中間評価委員が記入する評価票をもとに中間評価報告書(案)を作成し、3月25日のガバニングボードで審議することとなった。
- (2) 令和3年度官民研究開発投資拡大プログラム(PRISM)の実施方針(案)について審議を行った。その結果、次回のガバニングボードで再度審議の上、決定を行うこととした。

以上